令和７年度 第４回川崎市社会教育委員会教育文化会館専門部会 次第

開催日時：令和８年２月１５日（日）
１３時００分～１６時００分
開催場所：教育文化会館　第１学習室

1　開会

2　事務連絡

3　館長あいさつ

4　部会長あいさつ

5　議事
（1）　令和８年度教育文化会館・大師分館・田島分館市民自主学級・市民自主企画事業
選考会（非公開）
（2）選考審査結果について（非公開）
（3）教育文化会館、大師分館、田島分館の社会教育振興事業について
（4）協議テーマについて

6　その他

7　閉　　会

選考会にあたって

地域や社会が抱える課題の解決……つまり「こんな“まち”になったらいいな」という思いを、みんなで共有し互いに学びあうことを通じて実現をめざす事業。それが、教育文化会館・市民館の「市民自主学級」「市民自主企画事業」です。

市民自主学級

同じ参加者が、継続的に集う場を持ち、1回2時間を目安として短期間(5～9回)または長期間(10～15回)学習します。仲間づくりをはかりながら、テーマを広く深く掘り下げる形態が「学級」です。
委託金額については、短期学級75,000円(上限)、長期学級150,000円(上限)となります。
また保育の併設が必要と認められた学級については、短期学級20,000円、長期学級40,000円の範囲で、必要な額を保育謝礼として加算します。

※分館は短期のみの募集となります。

市民自主企画事業

発表会、展示会、シンポジウム、フォーラム、鑑賞会、マップ作成、調査研究など、自由な発想・多様な手法を用いて、より多くの人との集い・学ぶ場の形成をはかるのが「企画事業」です。
なので、複数回実施の場合も参加者については毎回募集することとなります。
委託金額については、特に規定はありませんが、事業の主旨を踏まえて適切に積算された範囲とします。

両事業とも、人と人をつなげる学びの場を市民の皆さんと館職員が手をたずさえて創っていくものです。したがって、この提案会に提案される事業については完成されたものではなく、市民の方の思いが提案書によって示されたものであり、この選考会で選考されたのちに、企画団体と職員とが思いの実現に向けて企画・運営をしていくものです。このような作業こそが、生涯学習や市民活動、地域づくりのための「力」につながると考えています。

企画提案書の「企画意図」、「取り上げる課題」、「課題の解決」、「公益的な事業」、「発展性」については、今後職員と企画・運営する上で大切な部分ですので、その部分に関しては充分なご議論をいただければと思います。ただし、学習内容や進め方、講師の選定、経費の内訳等に関しましては確定的なものではありませんので、ご質問頂いても的確な回答が得られないことが予想されます。その辺の事情をご理解の上、ご質問及び採点をお願いできればと思います。

令和８年度第４回川崎市社会教育委員会議教育文化会館専門部会について

選考会は、提案された事業について評価表により選考するもので、田島分館→教育文化会館の順に次の要領で行います。今回、大師分館が企画１件、田島分館が学級１件、教育文化会館が企画事業２件の合計４件の提案となります。

1　企画の説明（５分）：提案した団体の方が同封の「企画提案書」に基づき、企画内容を説明します。

2　質疑応答・意見交換（５分）：次の「３　採点」で同封の「市民自主学級・市民自主企画事業の選考表」の６つの評価項目により点数をつけますので、この観点から企画内容について質疑応答を行います。また、実施に向けての意見なども伝えることができます。

3　採点（５分）：「市民自主学級・市民自主企画事業の選考表」の６つの評価項目について、評価基準や着眼点を踏まえ５段階評価で点をつけます。このとき評価１、２をつけた場合はその理由を備考欄に記入してください。委員全員の合計点数の６割以下の場合は、不採用となります。

4　各館ごとに選考会を行っており、その際に選考に当たっての率直なご意見等を選考委員から述べて頂いております。
「２　質疑応答・意見交換」の時間に質問及び実施に当たってどのような工夫があったら良いのかなど、率直なご意見をお願いしたいと思います。

5　当日お配りいたします選考表の備考欄には、気になる点や特に良かった点などをご記入ください。

（第２号様式）

市民自主企画事業企画提案書	提案年数	■初めて　□（　　）年目
館　　名	大師分館	提出日 2026 年 1 月 23 日
事　業　名 仮称で結構です。	多文化ぷらぷら（仮称）	
企　画　意　図 なぜこの事業を提案しようと思われたかについて簡潔にご記入ください。	年々外国籍住民の増加傾向が見られ、その中でも子育て世代の保護者は、言語や文化の違いから地域とつながる機会が限られ、子育ての不安を気軽に相談できる場が少ないことが考えられる。また、外国人の保護者が医療機関受診の際に通訳支援の存在が十分に知られておらず子どもへ通訳を頼らざるを得ない事例や、子どもの予防接種や健診の情報が伝わらず受診が遅れる事例がある。これらのことは看護師である提案者が実際に見聞きしてきた。こうした経験から、外国にルーツのある親子が安心して集い、身近な情報に触れながら、学びや遊びを通して交流できる場のニーズは高いと考え企画した。	
取り上げる課題 地域や社会の課題などを箇条書きでご記入ください。	①外国にルーツのある親子が集う居場所づくり ②制度や子育てに関する情報へのアクセスや理解 ③未就学の子どもが日本語に触れ合う機会や文化体験の場 ④親子で参加できる学習機会 ⑤地域住民や同世代の人との交流の機会 ⑥文化や子育て観の違いから生じる不安や悩みを相談できる場	
課　題　の　解　決 課題の解決に向けて考えていることをご記入ください。	・同じ地域で子育てをする保護者同士のつながりの場を提供する。 ・スタッフや講師が医療・子育てに関する情報を紹介する。 ・平易な日本語を使い楽しめる活動を通して自然に日本語に親しむ機会をつくる。 ・親子で一緒に体験ができる企画を立てる。 ・市民館での読み聞かせ団体によるおはなし会や、季節行事や工作を地域住民と共に楽しむ企画など、親子が地域と交流する機会を広げる。 ・多文化や様々な価値観に基づいた育児を理解するスタッフとのつながりをつくる。	
公益的な事業 地域に求められていると考える点や、実施することで期待できる地域への効果についてご記入ください。	・乳幼児期から地域で安心して過ごせる居場所や家族以外の人とのつながりを持つことで、子どもの健やかな成長につながる。 ・多文化共生社会の実現 ・保護者が地域資源や情報等を知るきっかけとなり、必要な支援につながりやすくなる。 ・地域の公共施設の利用促進	
発　　展　　性 事業が終了した後、地域などでの学びや成果の広がりについてご記入ください。	・参加者が他の講座や、子育て支援事業への参加につながる可能性 ・参加者同士の交流が継続し、地域での自主的な子育て支援活動等に発展する可能性 ・地域住民を中心とした多文化・他世代交流型の活動への発展 ・地域活動の活性化	

実施館との協働 協働で得られる効果や実施館と企画を考えていく取り組み方についてご記入ください。	・地域の実情やニーズを共有し、企画内容を検討することでバラエティーに富んだ活動ができる ・市が持つネットワークを活用し、広報の支援があることで周知の幅が広がり、地域住民への多文化共生社会の普及啓発にも繋がる
主な事業内容 ①学習内容 ②学習の進め方、学習方法など ③参加対象、会場 ④継続して提案する場合は、過去の事業との相違点や発展性についてご記入ください。 ⑤開設時期及び時間帯についてお考えのことをご記入ください。	①参加者の自己紹介。 アクティビティの実施。 最後に、育児や生活に役立つお知らせや次回のお知らせ。 ・親子のアクティビティ（絵本の読み聞かせや紙芝居、歌とリズム体操などのその場でできる運動系の遊び・工作やぬりえ等、出身地域の言葉や文化の紹介） ・親子別々のプログラム（年に２回程度。） ・親同士およびスタッフと交流できる場や、テーマを設定し（テーマは参加者からも募集）、スタッフや講師からの情報提供の場を設ける。子どもは年齢に合わせた遊びなど家庭でも実践できるような遊びを実施する。 ②一つひとつのアクティビティは適切に時間配分を行い、おやつの時間も設けるなど子どもが楽しめる配慮をする。年齢に合わせた遊びや学びができるようにする。 ③対象：外国にルーツを持つ未就学の子どもとその保護者 会場：プラザ大師 ④（非該当） ⑤希望に○をつけてください。 1 おおよその時期（ 春 ・[夏 ・ 秋 ・ 冬]） 2 曜日（ 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 ・[日]） 3 時間帯（[午前]・ 午後 ・ 夜間 ） 4 特に希望なし

経費 おおよその内訳をご記入ください。		
	謝礼(講師等・保育謝礼・出演料など)	20,000 円
	消耗品費	20,000 円
	印刷費	10,000 円
	通信費	1,000 円
	会場使用料	0 円
	物品借上料	0 円
	その他	0 円
	合　計	51,000 円

（消費税額及び地方消費税額を含む。）

提案する方・団体についてご記入ください。

団体名 個人で企画提案する場合は不要です。		多文化ぶらぶら実行委員会
提案者・団体代表者	ふりがな	おかますみ
	氏名	岡真澄
	住所 電話番号 FAX番号 メールアドレス	[redacted]

これまでに、教育文化会館・各市民館・分館で実施された実績をすべてご記入ください。

実施年度	市民自主学級・市民自主企画事業の別（事業名）	実施館
年度	□学級　□事業（　　新規　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	

※市民団体については次のものを添付してください。

■団体規約（必ず）　■会員名簿（必ず）

□前年度活動報告書・決算書（書式自由）　■今年度活動計画書・予算書（書式自由）

■団体に関する申出書（第３号様式）

※個人情報については、個人情報の保護に関する法律を遵守し、取扱います。

※提案が４年目以上の団体については、今年度の活動において下記のいずれかに該当する場合のみ提案出来ます。該当する番号に○をつけ、その具体的内容を下欄にご記入ください。

1　これまでの学習成果を活かし、地域における新たな学習活動へ発展することが見込まれる。

2　これまでの学習成果を活かし、地域の課題解決に取り組む市民活動へ発展することが見込まれる。

3　これまでの学習成果を成果物（報告書等）として公表し、地域への活用が見込まれる。

4　災害等により、市民事業を実施できなかった。

内容	

※個人については次のものを添付してください。

□個人に関する申出書（第４号様式）

（第１号様式）

市民自主学級企画提案書	提案年数	□初めて　■（　２　）年目
館　　　名	教育文化会館田島分館	提出日 2026年1月18日
学　級　名 仮称で結構です。	たぶんかきっず「ぽれぽれ」	
企　画　意　図 なぜこの学級を提案しようと思われたかについて簡潔にご記入ください。	多くの外国につながる家族がいる川崎区では、保育園入所のこどもが増えている。生活言語は保育園生活の中で学習しても、学習に必要な日本語や日本の学校文化について学習することができる機会は小学校入学以降となり、未就学児のこどもへのサポートが少ないことに気が付いた。保育園や他の施設では定期的な学習機会を設けることができないため、今回の市民自主学級で未就学児のこどもへのサポート、また親子が交流を深め、日本や外国の文化に触れ、学ぶことができる機会を作りたいと考え、提案した。	
取り上げる課題 地域や社会の課題などを箇条書きでご記入ください。	①　複数言語で暮らしているこどもたちの学習言語への支援 ②　保護者の日本の生活習慣がわからないことへの不安や悩みの解消 ③　自国の言語・文化に対する誇りや自尊心を高める ④　地域の人たちとの出会い、交流を深める ⑤　外国につながる家族同士の出会いと交流	
課　題　の　解　決 課題の解決に向けて考えていることをご記入ください。	外国につながる未就学児がいる家族へ学習に必要な日本語や日本の学校文化を学ぶ機会を提供することにより、学習言語への導入を手助け、小学校入学前に学校生活への情報に触れながら、ありのままを大切にするという認識などを共有する。保育園では一家族しかいない孤立感を出会いを通して仲間がいる安心感に育てる。料理講座を通して日本人家族との触れ合う時間を増やすようにする。	
公　益　的　な　事　業 地域に求められていると考える点や、実施することで期待できる地域への効果についてご記入ください。	日本語の保障や母語の保障は外国人と共に暮らす地域、とりわけ公的機関が行うべき課題として小学生以上については寺子屋・学習サポートなどが進められているが就学前の幼児に対しての取組が全くないのが現状である。未就学児の親子の居場所を作ることで不安を解消でき、保育園・幼稚園行事などへの積極的参加につなげる。	
発　　展　　性 学級が終了した後、地域などでの学びや成果の広がりについてご記入ください。	今年度の活動をさまざまな立場の人たちが見学にきてくれたことによって、外国につながる家族のうち、未就学児の親子が安心して集まれる場所の必要性が高まり、地域の人や親子、こども同士の交流が増え、同じような状況にある人たちをサポートする人の輪が広がったので、今後も区役所や教育委員会、子育て機関などへも働きかけていきたい。保育園を通して外国につながる家族に広報してもらえるようにして参加者を増やしていきたい。	
実施館との協働 協働で得られる効果や実施館と企画を考えていく取り組み方についてご記入ください。	プラザ田島との協働で広報することで、区民と公共機関が一緒に考える課題として周知や共有することができる。「おやこ料理講座」や図書館にある絵本の読み聞かせなどを企画し、地域との交流を深め、多文化共生へとつなげる。	

主な学習内容 ①学習内容の大まかな流れ ②学習の進め方、学習方法など ③参加対象、会場 ④継続して提案する場合は、過去の事業との相違点や発展性についてご記入ください。 ⑤開設時期及び時間帯についてお考えのことをご記入ください。	①ことばあそび 毎月日曜日　午前中、月１回の開催。 ②進め方や方法 ・フリータイム（冒頭 10 分程度） 折り紙や絵本、お絵かきなど自由に遊び、場になれる。 ・全体活動 出席の確認と絵本の読み聞かせ ・年齢別活動 ５歳児・・・就学に向けたプログラム 例）文字・学校の言葉・学習言語導入 ３・４歳児・・・親子でことばあそび・てあそび・からだをつかったあそび 例）体を動かしながら言語を学ぶ、文字の認識 ・全体活動 おやつを食べながら茶話タイム 絵本を日本語・母語でよんでもらう ③対象：未就学児（おおむね 3～５歳児）とその親 場所：プラザ田島 ④過去の事業との相違点や発展性 対象年齢を 4・5 歳児にしたところ、2・3 歳児の応募があったため一緒に始めたが、途中から５歳児とそれ以外にわけて活動した。来年度は３歳以上の募集とし、二つのグループに活動を分ける。年長児は文字や学習用語なども学ぶプログラムを用意し、3・4 歳児は、親子で言葉遊びを中心に行う。 保育園では外国につながる家族がいないため孤独を感じている保護者の話から、最後に茶話タイムを準備し保護者の交流や情報交換の場をもうける。 ⑤希望に○をつけてください。 １　おおよその時期（ 春 ・ 夏 ・ 秋 ・ 冬 ） ２　曜日（ 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 ・ 日 ） ３　時間帯（ 午前 ・ 午後 ・ 夜間 ） ４　特に希望なし
希望学級 短期・長期のどちらを希望していますか。	■短期学級(5～9 回) □長期学級(10～15 回)
保育の併設	■併設を考えている　　□併設はしない
経費 おおよその内訳をご記入ください。	謝礼(講師等・保育謝礼)　45,000 円 消耗品費　15,000 円 印刷費　15,000 円 通信費　円 会場使用料　円 物品借上料　円 その他　円 合　計　75,000 円

（消費税額及び地方消費税額を含む。）

提案する方・団体についてご記入ください。

団　体　名 個人で企画提案する場合は不要です。		たぶんかきっず「ぽれぽれ」実行委員会
提案者・団体代表者	ふりがな	ぱくよんじゃ
	氏　　名	朴栄子
	住　所 電話番号 ＦＡＸ番号 メールアドレス	[redacted]

これまでに、教育文化会館・各市民館・分館で実施された実績をすべてご記入ください。

実施年度	市民自主学級・市民自主企画事業の別（事業名）	実　施　館
2025 年度	■学級　☐事業（　たぶんかきっず「ぽれぽれ」　）	田島分館
年度	☐学級　☐事業（　　　）	
年度	☐学級　☐事業（　　　）	
年度	☐学級　☐事業（　　　）	
年度	☐学級　☐事業（　　　）	

※市民団体については次のものを添付してください。

■団体規約（必ず）　　■会員名簿（必ず）

■前年度活動報告書・決算書（書式自由）　　■今年度活動計画書・予算書（書式自由）

■団体に関する申出書（第３号様式）

※個人情報については、個人情報の保護に関する法律を遵守し、取扱います。

※提案が４年目以上の団体については、今年度の活動において下記のいずれかに該当する場合のみ提案出来ます。該当する番号に○をつけ、その具体的内容を下欄にご記入ください。

1　これまでの学習成果を活かし、地域における新たな学習活動へ発展することが見込まれる。

2　これまでの学習成果を活かし、地域の課題解決に取り組む市民活動へ発展することが見込まれる。

3　これまでの学習成果を成果物（報告書等）として公表し、地域への活用が見込まれる。

4　災害等により、市民学級を開設できなかった。

内容	

※個人については次のものを添付してください。

☐個人に関する申出書（第４号様式）

（第２号様式）

市民自主企画事業企画提案書	提案年数	■初めて　□（　　）年目
館　名	教育文化会館	提出日 2026 年　1 月 22 日
事業名 仮称で結構です。	学生が伝える生成 AI 動画講座	
企画意図 なぜこの事業を提案しようと思われたかについて簡潔にご記入ください。	生成 AI は多様な分野で活用が進み、これからの学びや働き方に不可欠な技術です。また、学校に行きづらさを感じている子どもにとって、安心して参加できる学びの場は十分とは言えません。本学級では、地域活動に関わってきた学生が中心となり、生成 AI を活用した動画制作を通して、参加者が自分の考えや思いを表現する体験型の学びの場をつくります。学生自身がこれまで地域で培ってきた経験を活かしながら、教える側・学ぶ側という一方向の関係ではなく、互いに学び合う市民自主企画事業を提案します。	
取り上げる課題 地域や社会の課題などを箇条書きでご記入ください。	生成 AI など新しい技術を学ぶ機会や世界で活躍している人と接触する機会が、子ども・若者に十分に届いていません。また、学校に行きづらい子どもが、安心して参加できる学習の場が少なく感じます。「教える／教えられる」という一方向の学びが中心で、若者の主体性が活かされにくく、表現する力や自己肯定感を育てる場が地域に不足しています。	
課題の解決 課題の解決に向けて考えていることをご記入ください。	生成 AI 動画クリエイターとして世界で活躍する宮城明弘先生にバックアップを受けながら、学生も学びを通じて将来的には講師として、参加者と近い目線で学べる環境をつくります。講師も生徒も視野を広げていきます。 生成 AI 動画制作を通して、表現する楽しさを体験していただきます。 講師も参加者同士も学び合い、互いの作品を認め合う関係づくりを大切にしていきます。	
公益的な事業 地域に求められていると考える点や、実施することで期待できる地域への効果についてご記入ください。	本事業は、生成 AI という現代社会に不可欠なテーマを扱いながら、学校や年齢、立場を超えた市民同士の学び合いを促進します。 将来は学生が担い手となることをめざすことで、地域の若者の成長と社会参加を後押しし、同時に子どもたちにとっては「年の近いロールモデル」と出会う機会となります。地域における新しい学びの形を創出する公益性の高い事業です。	
発展性 事業が終了した後、地域などでの学びや成果の広がりについてご記入ください。	事業終了後は、参加者が制作した AI 動画を地域イベントや発表会などで共有することを想定しています。 また、生成 AI 動画を入口として、今後は学生の得意分野（デザイン、写真、プログラミング、環境活動など）を活かした講座へと発展させ、継続的な市民学習の場づくりにつなげていきます。	

<table>
<tr><td>実施館との協働
協働で得られる効果や実施館と企画を考えていく取り組み方についてご記入ください。</td><td colspan="2">実施館と協力しながら、参加しやすい広報方法や学習内容の工夫を検討します。公共の学びの場で実施することで、家庭環境や学校状況に左右されず、誰もが参加できる機会を創出していきます。
市民館職員の助言を受けながら、より多様な市民が参加できる学級運営を目指し、地域に開かれた学びの場としての質を高めていきます。</td></tr>
<tr><td>主な事業内容
①学習内容の大まかな流れ
②学習の進め方、学習方法など
③参加対象、会場
④継続して提案する場合は、過去の事業との相違点や発展性についてご記入ください。
⑤開設時期及び時間帯についてお考えのことをご記入ください。</td><td colspan="2">① PC に慣れていない子どもにも触れてもらい楽しむところからスタートします。
② 生成 AI を活用した動画制作を軸に、段階的に学習を進めます。
③ 「アイデアを考える」「言葉で表現する（プロンプト作成）」「AI で映像化する」
④ 生成 AI 動画分野で世界的に活躍する専門家の助言・バックアップを受けながら、質の高い学習環境を整えます。将来的には学生が講師となり、少人数での対話を大切にしながら進めます。
⑤ 「目標確認 → 操作練習 → アイデア出し → AI による制作 → 発表・ふり返り」という構成とし、初心者でも無理なく参加できる内容とします。
⑥ 参加対象：小学生以上
⑦ 参加費：無料（希望者のみボランティア活動への寄付）
⑧ 場所：東田公園コミュニティーハウスさくら 川崎区東田町 3-25
⑨ 持ち物：PC(貸し出しもできます。)
⑩ 単に AI を使う体験にとどまらず、「自分の考えを言葉にする力」「表現した内容を他者に伝える力」「他者の作品を認め合う姿勢」を育てる点を重視します。
⑪ また、事業修了後は、制作した動画を Instagram 等で発信し、地域イベントや発表の場で活用するなど、地域への還元と次の学びへの発展を見据えています。
⑤希望に○をつけてください。
1 おおよその時期（夏 ・ 秋 ）10～15 回程度の実施をめざす
2 曜日（火曜日）
3 時間帯（夜間 17:30～18:30）</td></tr>
<tr><td rowspan="9">経　　　費
おおよその内訳をご記入ください。</td><td>謝礼(講師等・保育謝礼)</td><td>44,000 円</td></tr>
<tr><td>消耗品費</td><td>20,000 円</td></tr>
<tr><td>印刷費</td><td>5,600 円</td></tr>
<tr><td>通信費(AI 動画・画像生成)</td><td>30,000 円</td></tr>
<tr><td>会場使用料</td><td>44,400 円</td></tr>
<tr><td>物品借上料</td><td>12,000 円</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>円</td></tr>
<tr><td colspan="2">【補足】
通信費：受講者・保護者が安全・安心なソフトを活用するため有料のツールを利用する必要がある（講座期間のみ）
会場使用料：Wi-Fi 等整備の整った施設を活用する必要がある。また、新しい市民館のあり方にもある「まちに飛び出す市民館」の先駆者として取り組みたい。
物品借上料：受講者（講座で使う PC レンタル・講座期間のみ）</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>156,000 円</td></tr>
</table>

(消費税額及び地方消費税額を含む。)

提案する方・団体についてご記入ください。

団体名 個人で企画提案する場合は不要です。		まちぴらき隊(学生ボランティア)
提案者・団体代表者	ふりがな	みぞい　いぶき
	氏名	溝井　勇武氣
	住所 電話番号 FAX番号 メールアドレス	[redacted]

これまでに、教育文化会館・各市民館・分館で実施された実績をすべてご記入ください。

実施年度	市民自主学級・市民自主企画事業の別（事業名）	実施館
年度	□学級　□事業（　新規　）	
年度	□学級　□事業（　）	
年度	□学級　□事業（　）	
年度	□学級　□事業（　）	
年度	□学級　□事業（　）	
年度	□学級　□事業（　）	

※市民団体については次のものを添付してください。

■団体規約（必ず）　■会員名簿（必ず）

□前年度活動報告書・決算書（書式自由）　□今年度活動計画書・予算書（書式自由）

□団体に関する申出書（第３号様式）

※個人情報については、個人情報の保護に関する法律を遵守し、取扱います。

※提案が４年目以上の団体については、今年度の活動において下記のいずれかに該当する場合のみ提案出来ます。該当する番号に○をつけ、その具体的内容を下欄にご記入ください。

1　これまでの学習成果を活かし、地域における新たな学習活動へ発展することが見込まれる。

2　これまでの学習成果を活かし、地域の課題解決に取り組む市民活動へ発展することが見込まれる。

3　これまでの学習成果を成果物（報告書等）として公表し、地域への活用が見込まれる。

4　災害等により、市民学級を開設できなかった。

内容	

※個人については次のものを添付してください。

□個人に関する申出書（第４号様式）

（第２号様式）

市民自主企画事業企画提案書	提案年数	■初めて　□（　　　）年目
館　　　名	川崎市教育文化会館	提出日　８年　１月２３日

事　業　名 仮称で結構です。	近くて遠い？おとなりさん（仮称）
企　画　意　図 なぜこの事業を提案しようと思われたかについて簡潔にご記入ください。	令和７年度教育文化会館　平和・人権・男女平等推進学習「戦後８０年　戦争と平和を考える」参加者有志が、沖縄や平和の学びを継続したいとの思いから発足した。川崎・鶴見には昔から多くの沖縄出身者が暮らしており、繋がりがある土地なので、参加者がその人なりに感じたことを皆さんと少しでも共有出来る場を作りたい。また幅広い年代と交流しながら、平和を語る機会を広げていきたいと考え、提案する。
取り上げる課題 地域や社会の課題などを箇条書きでご記入ください。	風化する戦争と進む軍事化を私達は何を考え、どう動くか。どう繋げていくか。そのための小さなきっかけづくり ・川崎と沖縄との結びつき 好きの反対は無関心という言葉がある。毎年川崎でエイサーがあると一緒に踊っているが、踊り手のエイサー隊の方達はどんな胸の内か何も考えていなかった。戦後から現在に至るまで沖縄には基地問題をはじめとした諸問題が課題となっている。それらを他人事ではなく、学び知ることで平和や沖縄への関心を高める一歩にしたい。 ・絵本を通して、幅広い年代の方と共に平和を考える 老若男女が親しめる絵本を通して、多世代交流しながらそれぞれの見方・考え方に触れ、平和な世の中を築くためにできることはないか考え続けていく一助としたい。
課　題　の　解　決 課題の解決に向けて考えていることをご記入ください。	・平和や沖縄への関心を高める 「平和学習」というキーワードでは訴求できない市民に、関心を持ちやすい手法で、知り考えるきっかけを提供する
公益的な事業 地域に求められていると考える点や、実施することで期待できる地域への効果についてご記入ください。	・戦後 80 年が過ぎた今、戦争当時のことを知る人は少なくなり、平和を維持するために戦争の記憶を伝え続けることは年々難しくなっている。一方で、世界には今でも絶えず戦争状態の場所があり、日本を含む東アジアの国際情勢も安寧とは言い難い。しかし、実生活では戦争とは縁のないまま長年暮らしてきた今の私たちが、過去の戦争や海外の戦争と無関係ではないということは、かなりの想像力を働かさなければ感じ得ない状態であり、想像力を働かせる場面も通常はあまりない。 ・川崎市、横浜市鶴見区には沖縄出身の方が多く在住されている。沖縄の名を冠した商店やイベントも多いが、その経緯まではなかなか知られていないように思われる。京浜工業地帯がこの地にあること、沖縄が戦地になりアメリカに接収されたこと、その後も本土と比べて経済的に厳しい状態が続いたことと密接に関係するが、そういった歴史は学校で習うこともなく、知る機会は少ない。 ・川崎市と沖縄市友好都市協定締結 30 周年の節目に、地域に残る資源を活用し、川崎市と沖縄の関係の歴史を知り、理解を深め、資することが期

	待できる。 ・平和や戦争に関係する絵本を読み、参加者同士で意見を交換する。絵本のストーリーを通して自分事に引き付けて想像しやすくなり、参加者同士の意見交換により、様々な視点があることやその背景に思いを寄せる機会となり得る。単純に自分の意見を述べたり、映画や学習動画を見て感想を述べたりすることは難しく感じる人でも、絵本であれば子どもから大人まで味わい、考えることができ、世代を越えた交流も狙うことができる。
発展性 事業が終了した後、地域などでの学びや成果の広がりについてご記入ください。	・戦後の基地問題が沖縄の人々の生活（政治・経済・安全など）に及ぼす影響や平穏（平和）を維持することの大切さを考えるきっかけになっている状態。 ・絵本から人権や平和についての気付きを得て、それが世代間や置かれた立場などで多様な意見につながることを考えるきっかけになっている状態。
実施館との協働 協働で得られる効果や実施館と企画を考えていく取り組み方についてご記入ください。	・実施館には、企画案の作り方やレベル感、運営方法、広報の支援、外部組織との連携など、必要に応じて助言等をお願いしたいと考えている。 また、チラシの作成や配布、当日の運営等、円滑で効果的なものになるよう実施館と役割分担を行いながら進めていくことを想定している。
主な事業内容 ①学習内容 ②学習の進め方、学習方法など ③参加対象、会場 ④継続して提案する場合は、過去の事業との相違点や発展性についてご記入ください。 ⑤開設時期及び時間帯についてお考えのことをご記入ください。	① 川崎と沖縄のつながりを学ぶ　鶴見街歩き・川崎街歩き 平和を考える　平和に関する絵本を読んで感想・意見を共有する ② 街歩き・見学・座学・講演会など ③ 参加対象：学習内容に関心をお持ちの方 会場：教育文化会館および川崎近隣エリア ④ 令和７年度　平和・人権・男女平等推進学習で学んだ「川崎と沖縄の戦中・戦後・現在」をより発展的に学ぶ ⑤ 希望に〇をつけてください。 1　おおよその時期（　春　・　夏　・（秋　・　冬）） 2　曜日（　月　・　火　・　水　・　木　・　金　・（土　・　日）） 3　時間帯（　午前　・　午後　・　夜間　） 4　特に希望なし
経費 おおよその内訳をご記入ください。	謝礼(講師等・保育謝礼・出演料など)　46,200　円 消耗品費　5,800　円 印刷費　2,000　円 通信費　1,000　円 会場使用料　円 物品借上料　円 その他　円 合　計　55,000　円

（消費税額及び地方消費税額を含む。）

提案する方・団体についてご記入ください。

団体名 個人で企画提案する場合は不要です。		近くて遠い？おとなりさん(仮称)
提案者・団体代表者	ふりがな	たかた　ちはる
	氏　　名	高田　千春
	住　所 電話番号 ＦＡＸ番号 メールアドレス	[redacted]

これまでに、教育文化会館・各市民館・分館で実施された実績をすべてご記入ください。

実施年度	市民自主学級・市民自主企画事業の別（事業名）	実　施　館
年度	□学級　□事業（　　新規　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	
年度	□学級　□事業（　　）	

※市民団体については次のものを添付してください。

■団体規約（必ず）　　■会員名簿（必ず）

□前年度活動報告書・決算書（書式自由）　　□今年度活動計画書・予算書（書式自由）

□団体に関する申出書（第３号様式）

※個人情報については、個人情報の保護に関する法律を遵守し、取扱います。

※提案が４年目以上の団体については、今年度の活動において下記のいずれかに該当する場合のみ提案出来ます。該当する番号に○をつけ、その具体的内容を下欄にご記入ください。

1　これまでの学習成果を活かし、地域における新たな学習活動へ発展することが見込まれる。

2　これまでの学習成果を活かし、地域の課題解決に取り組む市民活動へ発展することが見込まれる。

3　これまでの学習成果を成果物（報告書等）として公表し、地域への活用が見込まれる。

4　災害等により、市民事業を実施できなかった。

内容	

※個人については次のものを添付してください。

□個人に関する申出書（第４号様式）

令和8年度　教育文化会館実施事業（令和8年2月１日現在）

1　教育文化会館

		事業名	事業の目的・内容	日　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
社会参加・共生推進事業	識字学習活動	識字学習活動 [にほんごひろば]	外国人市民等を対象に日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習支援。	4/16～3/4　週１回 年間34回 水曜日　19:00～20:30 ※他イベント 7/16　夏の交流会 12/3　防災講座（危機管理担当と連携） 12/17　冬の交流会 ※冬季補講（自主学習） 3/11,3/18,3/25	登録学習者：57人 ウェイティング（受講待ち）：21人 ボランティア：22人 夏のイベント　59名（ボラ含む） 夏季補講　延べ52名（ボラ含む） 冬のイベント52名	１０月より新規学習者受け入れを再開。1グループの人数を中上級クラスで増やしているが既に満席となり １１月ごろから再びウェイティングが発生、１月中旬からはウェイティング解消まで新規受付停止中	・学習希望者が多いため、欠席が多い方（一定期間欠席者）は登録から外して、新しい学習者（ウェイティング）を順番に受け入れている。 ・1グループあたりの受け入れ人数をボランティア1人につき学習者5人（中級）・6人（上級）に増やした。
	識字ボランティア研修	【ふれあい館と協働】識字ボランティア入門研修	地域で識字・日本語の学習を支援するボランティアの養成及び資質の向上を図る。	①5/16（金） ②5/23（金） ③5/30（金） ④6/6（金） ⑤6/13（金）全５回 主に18:30～20:30 ※ふれあい館、識字学級への見学あり。終了後は実習も予定	定　員：20人 受講者：17人	入門研修終了後12名が識字学級見学・実習を実施。うち9名が教文で、2名を中原市民館で9月から活動。	ボランティアと対応を検討しつつ、併せて他館のフォロー体制を参考にする。
	障害者社会参加学習活動	「教文青年教室」	主に知的障害のある方を対象に地域での体験活動や交流を通して社会参加を図る。	5/11～3/8 主に第２日曜日（年10回） 主に10:00～12:00	定　員：25人 受講者：20人 ボランティア：13人	６月と７月はバスハイクを実施。ボランティアとも協議し、バス内でゆとりを持って座ってもらうために、半数ずつ活動を行う。そのため年間の活動は９回となる。	

		事業名	事業の目的・内容	日　　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	普遍的課題学習活動	平和・人権・男女平等学習Ⅰ「戦後80年戦争と平和を考える」	平和について考える内容として公開講座による映画上映会などを組み合わせた連続講座を検討している（11/29映画会は公開講座）	①11/1②11/8③11/22④11/29⑤12/6 全5回 主に土曜日　13:30～15:30	定　員：２５人 受講者：延べ８６人	行楽シーズン下での連続講座への集客	幅広い年齢層に参加意欲を促す広報
		平和・人権・男女平等推進学習２「命どぅ宝～平和のためにできること～」	引き続き沖縄や現代社会における平和を考えるための上映会・講演会	①2/1②2/20 全2回 ①日曜日②金曜日 14:00～15:30	定　員：40人 受講者：　人	急遽追加実施したため市の広報が間に合わなかった	タウンニュースやFM大師を活用し、集客に成功した。
		平和・人権・男女平等学習３「つながり」と「自分らしさ」を育む４つのステップ	家族や社会との円滑なコミュニケーションの取り方についてワークショップを交えて学び、心豊かな暮らしのヒントをみつける。	①3/7②3/14③3/21④3/28 全4回 主に土曜日　10:00～12:00	定　員：20人 受講者：　人		
	世代別学習活動	【市選挙管理委員会と連携】青少年教室事業「おもしろ選挙体験～究極の選択！一生夏vs一生冬～」	楽しみながら選挙の理解を深め、主権者としての自覚を醸成し、将来有権者となった時に積極的に選挙に参加することにつなげる。また、同世代同士、高校生・大学生との異世代交流を楽しむ。	8/22(金) 10:00～12:00	定　員：20人 受講者：14人		来年度はボランティア人員確保のため週末開催予定（選挙管理委員会とも課題共有済み）
		シニアの社会参加支援事業	シニアの暮らしに役立つスマホ講座	①9/17②9/24③10/8④10/15⑤10/22⑥10/29 全6回 水曜日　10:00～12:00	定　員：20人 受講者：20人	毎年多数の申込あり。今年は38名の申込があった。	過去教育文化会館・市民館でスマホ講座を受講した方は対象外
		高齢者セミナー	川崎区発・男性のための筋力アップ講座	①12/4②12/11③12/18④1/8⑤1/15⑥1/22 全6回 木曜日　13:30～15:30	定　員：20人 受講者：25人	男性単身高齢者等最も孤立化しがちな層へのアプローチ	市民館に来にくいターゲット層のため集客が課題とされていたが、受付1週間立たずに満員となり、受入増
		高齢者セミナー２	川崎区発・男性のための筋力アップ講座プラス	2/12 木曜日　13:00～15:00	定　員：40人 受講者：	満員で受講できなかった方向けのフォローアップ	好評のため、次年度も実施に向けて調整中

		事業名	事業の目的・内容	日　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	子育て・共育学習活動	家庭・地域教育学級１ [はじめての子育て]	新築マンションが増加し若年層の転入も多く、核家族が進むなか、不安な思いを抱えて初めての子育てをする母親も多い。子育てに関する継続的な学習を通して、子育ての知識を習得し、子育ての不安を軽減する。また様々な学習機会を通して参加者同士の交流を図り、子育て世代の仲間づくりを行う。	①7/3 ②7/10 ③7/17 ④7/24 ⑤7/31 ⑥8/7 全6回 木曜日 10:00～12:00	定　員：川崎区在住の４ヵ月～８ヵ月までの第１子とその保護者10組 受講者：５組	共働き世帯の増加により連続講座に参加してくれるママ・パパが少なくなってきた	保育ボランティア入門研修により保育の担い手を確保し、保育付き講座の充実を図る
		家庭・地域教育学級２ [産後ボディケア～産後の体を整えよう～]	産後の身体についてのセルフケアを学ぶことで、日常的に起こりやすい不調に対処できるようにする。また、同じような年代の子どもを持つ子育て世代の学習とコミュニケーションの場とする。	11/27 木曜日 10:00～12:00	定　員：産後3カ月から3年程度の母親１０人 受講者：１０人		
		家庭・地域教育学級３ [親子で絵本を楽しもう～0歳からの絵本選び～]	月齢に合わせた絵本の選び方、手遊びを学び、親子の時間を楽しく過ごし、本に親しむ環境づくりの第1歩とする。子育てに関する情報共有を行い、交流を図ることで地域のネットワークを深める	3/19 木曜日 10:00～12:00	定　員：産後4カ月から1歳程度の子どもとその保護者１０組 受講者：人		

市民自治基礎学習事業	保育ボランティア研修	保育ボランティア入門講座 ※大師・田島と連携	市民館保育活動を担う保育ボランティアの養成	①9/11②9/25 ③10/9④10/23 ⑤11/6 全5回＋希望者は事業見学 木曜日10時～12時	関心のある方15人 受講者7人	区内の保育ボランティアの減少	終了後はグループ化や個人ボランティア登録の可能性を模索中。各講座への見学やプレ保育体験などを行っている。
	家庭教育推進事業	ＰＴＡ家庭教育学級 講師派遣	家庭教育についての学習活動をＰＴＡが実施者し、子ども達の健全な成長をめざす。	説明会5/20 報告会2/12	区内小学校（20校）・中学校（10校）・田島支援学校のＰＴＡが対象 ・実施予定　30PTA		公費請求をする学校が昨年比の3倍となった。
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主企画事業	市民自主企画事業 [かわさき春の文化祭]	若者の文化的学習成果の発表の場として、作品展示を行う。	3/8（日）プレイベント 「初心者向けネイルチップ講座」定員10人 3/21（土）、22（日）文化祭 →土曜日は生涯学習交流集会と同日開催	文化祭に加えて事前（プレ）講座も実施	今年で３年目となる。メインで活動してきた委員が社会人となるため集大成として取り組む	年間計画を立て、毎月2回打ち合わせを行い、計画的に進めている。

		事業名	事業の目的・内容	日　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民エンパワーメント研修	傾聴ボランティア育成講座	連続５回の講座を経てキョウブン傾聴カフェに新規ボランティアとして参画してもらうための入門研修	10/12(日)、10/18(土)、11/1(土)、15(土)、12/19（金） 最終回では実際に傾聴カフェ体験も行う。	定　員：２０人 受講者：２５人	コロナ禍が落ち着き傾聴カフェに来るお客さんも増えている	ボランティアの補強を行い、継続的に事業が実施できる体制を構築する。この事業も定員を超える応募があり、25名まで受け入れた。
	市民講師事業	操作の基本から上映まで！市民講師から学ぶ16mm映写機の映画会	様々な分野において豊富な経験・資格・技術等を持っている市民が市民講師として学びの支援を行う。懐かしいフィルムの映写機を使った映画会で地域を盛り上げるための実習講座	1/24(土) 10時～15時（実習） 2/11（水・祝）13時30分～15時30分 ※映画会は14時～15時	定員：20人 映画会定員：40人 受講者：10人 映画会：　人	初の事業で参加者が少ない可能性があるが、学童交流ジム（区提案）のプログラムとして連携し、集客をはかる	学童交流ジムを通して子ども食堂へ呼びかける。真夏や梅雨の時期など子どもの簡単なレクなどに生かせればと考える。
	リカレント教育推進事業	リカレント教育推進事業 [ふらまな　やっています]	かわさき市民アカデミーが令和２・３年度に行ったリモートによる講座のDVDを上映。ふらっと来て気軽に学べる。	7/6（日） ①10:00　②11:10 ③13:30　④14:40 ⑤15:50 全５回　各約60分	定　員：２０人程度 ※受講者は出入り自由としていたため集計中		

市民学習・市民活動活性化学習事業	PTA活動研修	ＰＴＡ活動研修	ＰＴＡ会員を対象としてＰＴＡ活動の更なる活性化をめざすための研修。	①5/10②5/20③6/11 ④2/13 ⑤2/28 10:00-12:00 全５回	広報,成人,校外の各委員会と全体会、報告会 受講者：　人(５回)		
	生涯学習交流集会	生涯学習交流集会	いきいきとした社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	3/21(土) 10時～11時半	市民自主団体、区民提案県事業の報告会および交流。		かわさき春の文化祭と同じ日にすることによってイベント参加の相乗効果をはかる
	学習情報提供・学習相談事業	学習情報提供・学習相談事業	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また。求めに応じ、市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。	適宜実施			

		事業名	事業の目的・内容	日　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	地域学習・文化団体連携推進事業	地域学習・文化団体連携推進事業 [ふれあい講座『はじめてのフラダンス』]	地域の文化・学習活動を推進している川崎区文化協会と連携を図り、市民が参加しやすい学習内容の講座を協働して実施することにより、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	①8/20②8/27③9/3④9/17⑤9/24 木曜日　14:00～15:30 全5回	定　員：20人 受講者：11人		
		地域学習・文化団体連携推進事業 [ふれあい講座『パッチワーク講座～ハワイアンキルトを作ろう』]	地域の文化・学習活動を推進している川崎区文化協会と連携を図り、市民が参加しやすい学習内容の講座を協働して実施することにより、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	①10/1②10/8③10/15④10/22⑤10/29 水曜日　14:00～16:00 全5回	定　員：20人 受講者：12人		
		【教文ｻｰｸﾙ連絡会】 [文化講座『社交ダンスを一緒に踊ろう』]	教文サークル連絡会との連携事業。	①10/16②10/30③11/3④11/27 木曜日　10:30～12:00 全4回	定　員：４０人 受講者：４２人		

		事業名	事業の目的・内容	日　　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
地域課題対応事業	区役所事業	川崎区子ども地域交流事業・居場所促進事業『進め！自由研究』	夏休み等の長期休業中に、高校生等の学生ボランティアをサポーターとし、講師は地域人材を活用した小学生向けの講座を実施する。	①7/24　②7/25 ③7/27　④7/29 ⑤7/30　⑥8/1 ⑦8/2 ※③は講師急病のため中止	定　員：各10~30人 受講者：延べ119人	これまで小学校を通してチラシ約１万枚を配布していたが、今年度からそれが出来なくなったため、告知方法に工夫が必要	・区PTA協議会を通して児童・保護者の告知を手助けいただいた。 ・参加可能回数を増やし、HP受付を開始 （96%がHPから応募）
現代的課題対応学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業	傾聴カフェ	「傾聴ボランティアやすらぎ」が傾聴のスキルを活かしてスタッフとしてコミュニティカフェを行う。	毎月第３金曜日 （８，１１，１月，３月は除く） 13：30~15：00	4月：13人 5月：17人 6月：12人 7月：9人 9月：13人 10月：11人 12月：11人 2月：　人 3月：　人	昨年より来場者が増加傾向。ボランティアのなり手育成が課題	傾聴ボランティア研修最終回は実際に傾聴カフェへと参加し、今後の活動について考える回としている。
	現代的課題対応事業	「親子でかわさき妖怪探検ゲームパート３」	小学生とその家族を対象に親子でスマートフォンを片手に館内をめぐり妖怪のヒントを集め、探検後集めたヒントを使い妖怪を集めます。また、参加者全員で集めた妖怪カードでゲームを楽しむことで普段接することのない地域の子ども同士の交流も図る	2/28(土)13時~15時 3/1(日)10時~12時 ※同一の内容を2回	定　員：各１２組 受講者：　人		

区民提案型事業	区役所事業	かわさきグローバルアカデミー第１期モデル事業	①学童交流ジム　５月～２月 ②サマーサミット特別講座（料理・音楽による国際交流ほか） ③志と社会貢献を学ぶ３日間（交流ジムボランティア養成・地域活動のきっかけづくり講座）8/19,21,27 ④グローバル多世代交流イベント（中国とインドの文化を学ぶ） ⑤なかまづくり・プロジェクトつくりコンテンツ（大人向け） ⑥冬休みウインターサミット ⑦活動報告会（ウインターサミットの発表会等） ⑧生涯学習交流集会参加	①５月～２月毎週火曜日16時～20時 土・日も随時イベントと合わせ開催 ※随時JDS等出先でも開催 ②8/16～8/24 ③8/19,21,27 19時～21時 ④9/20,27 ⑤12/2～2月毎週火曜日16時～20時（①と併設） ⑥1/6,7 ⑦2/8 ⑧3/21	①５～10名程度の子どもが参加 ②延べ154名 ③延べ40名 ④延べ409名 ⑤～⑧集計中	子どもの定期的な参加をどう促すかと学童運営を定期的にサポートしてくれる大人の育成。	次年度継続提案予定。審査会は３月

令和7年度 大師分館実施事業（令和８年２ ８日現在）

２ 大師分館

		事業名	事業の目的・内容	日程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	世代別学習活動	シニアの社会参加 支援事業 「シニアのスマホ講座」 **実施済**	スマートフォンを持ち、使いこなせることが前提で社会のいろいろが形作られている。シニアがスマホを使う際に必要な設定やセキュリティ、使い方などを学び安心して使えるようにする。	①5月22日 ②5月29日 ③6月5日 ④6月12日 ⑤6月26日 ⑥7月3日 ⑦7月10日 毎週木曜日 全7回 10:00~12:00	対　象：概ね50歳以上のスマートフォンを使い始めて2年程度の川崎区民 定　員：20人 参加者：２０人	定員の約2倍である38人から応募があり、シニアの課題であると強く認識した。 受講者の習熟度に差があり、一部がスタッフに依存し、主体的な操作が身についていない。	スタッフは操作を代行せず、ヒントや声かけで受講者にテキストの参照・操作を促し、自立的な学習を支援する。
		シニアの社会参加 支援事業 「シニアの健康講座」	シニアに多い病気、気がかりな病気について学習する。病気の予防法についても体験し地域でのつながりが重要であると気づき、地域でのつながりづくりや活動への参加を目指せるようにする。	①10月3日 ②10月10日 ③10月17日 ④10月24日 ⑤10月31日 ⑥11月7日 毎週金曜日 全6回 10:00~11:30	対　象：概ね50歳以上の川崎区民 定　員：20人 参加者：20人	講座では一部の工作が難しかった。服装や内容の案内が分かりづらい点があった。	工作はより簡単で楽しめる内容にする。事前の案内を丁寧に行う。
	子育て・共育活動事業	家庭・地域教育学級 「輝く明日へ！ありがとう」 **実施済**	子育て中の仲間と一緒に集中した時間の中で体を動かし、リフレッシュする。 子どもと笑顔で接し、触れ合うことの大切さを学び、自分に磨きをかけて、子育てを通して感謝した日々を過ごす。	①６月10日 ②６月17日 ③６月24日 ④７月１日 ⑤７月８日 毎週火曜日 全5回 10:00~12:00	対　象：6ヶ月～就学前の第1子を持つ保護者 定　員：15組 参加者：14組	子育ての悩みや相談など要望を取り込み、工夫した内容にする。	保育ボランティアの協力
		家庭・地域教育学級 「夏休みこどもイベント」 **実施済**	未就学児の子とその親に夏休みを利用して、課題に即した学習を提供することにより、平日の事業ではできない新たな親子での学習機会の創出や親子のつながりづくりの一助とする。	７月27日 日曜日 10:20~11:30 ①楽しい音楽コンサート ②おはなし会	対　象：小学校低学年までの子とその保護者 定員：40人 参加者：60人	絵本の読み聞かせの際、後方の席から舞台が見えづらかった。 バルーンアートの配布場所が混雑した。	客席の配置を工夫し、見えやすさを改善する。バルーンアートの専用コーナーの設置を検討する。
	家庭教育推進事業	子育て支援啓発事業 「こそだてほっと・ぱぁく」 **実施中**	藤崎・大師・かんのん町・かわなかじま保育園・大師駅前ひよこ保育園と連携して実施。親子の学習や交流、及び情報交換等を行う。	原則として 毎月第２火曜日 （4月・8月は休み） 10:00~11:00 全10回	対　象：主に未就学児とその保護者 定員：15組 参加者：15組	大師分館近隣の保育園の協力により実施している。通年事業であるため、一年を通して各保育園との連携を図る必要がある。	保育所所管部署や遊び指導者との連携

市民学習・市民活動活性化学習事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修 「平和」ってなんだろう？ －川崎と私たちの平和を考える4 日間- **実施中**	従来の「戦争＝平和の対義語」という枠を超え、「非平和」を暴力だけでなく貧困や差別など構造的・文化的暴力も含む概念として学ぶ。講座の構成や進行に注目し、将来的に地域で学習機会を企画・運営できる人材育成を目指す。	①2月3日（火） 14:00～16:30 ②2月6日（金） 13;00～15:30 ③2月12日（木） 10:00～12:00 ④2月19日（木） 10:00～13:00 全4回	定員15人 参加者 ①8人 ②10人		
		生涯学習交流集会 「プラザ大師まつり」 **実施済**	プラザ大師で活動している団体の活動発表を中心に実施する。大師地区での文化活動及び地域交流の振興を図ることを目的とする。	11月15日(土)、16日(日)	延べ308人	参加団体募集の開始が遅く、申込書様式にも改善の余地あり。発表会の舞台ルールの周知不足、会場のバルーン装飾の打ち合わせ不足もあった。	募集時期を前倒しし、申込書の提出期限を明記する。会場の装飾や発表会の進行について事前打ち合わせをより綿密に行う。
	学習情報提供・学習相談事業	学習情報提供・ 学習相談事業	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供する。	適宜実施			
市民・行政協働ネットワーク学習事業		課題別連携事業 「絵本の世界を楽しもう！」 **実施済**	読み聞かせボランティア「おおきな木」と連携し、絵本作家による読み聞かせや、絵本にまつわる話を聞く講演会を開催する。	2月8日（日） おはなし会第1部（0歳～2歳） 10:00～10:30 おはなし会第２部（3歳以上）11:00～11:30 講演会13:30～15:00	定員 ・おはなし会第1,2部 ：親子20組 ・講演会：大人50人 参加者 ・おはなし会第1部 ：親子15組42人 ・おはなし会第２部 ：親子12組35人 ・講演会：大人31人		
現代的課題対応学習事業		地域コミュニティ交流・学習事業 「ＨＯＴ！するカフェだいし」 **実施中**	地域での集い、人と人のつながりづくり、学び合いなどの場としてのコミュニティーカフェ。企画運営は、市民エンパワーメント研修「みんなでプラザ大師にカフェをつくろう」の修了者など地域住[illegible]が主体。	毎月第２金曜日 14:00～16:00	4月から1月までで延べ221人		

3　田島分館

令和７年度　田島分館実施事業（令和8年2月6日現在）

		事業名	事業の目的・内容	日　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	世代別学習活動	シニアの社会参加支援事業 「かわさき歴史散歩」 **実施済**	川崎区内の歴史を学びながら、街歩きを行い、シニアの仲間づくりと生きがいづくりに繋げる。 ①街歩きに向けた体操 ②東海道川崎宿散策 ③大師地区散策 ④田島・小田地区散策 ⑤振り返り	①10/17　金曜日 ②10/23　木曜日 ③10/30　木曜日 ④11/6　木曜日 ⑤11/13　木曜日 10:00～12:00 全5回	定　員:15人 ①6人 ②7人 ③8人 ④8人 ⑤8人		
		高齢者セミナー 「元気！健康カフェ」	健康について学びながら、地域住民の交流を促し、田島地域の活性化に繋げる。 ①ストレッチと有酸素運動 ②モルック体験 ③ボイストレーニング ④乾燥のはなし ⑤モルック体験 ⑥健康体操	①5/2 ②7/4 ③9/5 ④11/7 ⑤1/9 ⑥3/6 奇数月第1金曜日 主に14:00～15:00	定　員:20人 参　加 ①15人 ②12人 ③　5人 ④15人 ⑤　9人		

		事業名	事業の目的・内容	日　　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民自治基礎学習事業	子育て・共育学習活動	家庭地域教育学級 「Happy！子育てタイム」 実施済	子育ての知識を得ながら地域の親子同士の仲間づくりを行う機会をつくる。 ①子どもの心の発達 ②子どもと親の口腔ケア ③子どもの栄養について ④子育ての悩みや不安を共有しよう ⑤リトミック	①11/8　土曜日 ②11/18 火曜日 ③12/2　火曜日 ④12/19 金曜日 ⑤1/11　日曜日 10:00～12:00 全５回	定　員:10人 保育なし（子と一緒の受講は可能） ①6人 ②6人 ③7人 ④5人 ⑤8人		
	家庭教育推進事業	子育て支援啓発事業 「すくすくルームたじま」	0歳児から未就学児までの親子を対象とし、大島保育園の保育士を交え、ふれあい遊びや工作を通じて仲間づくりや情報交流を行う。 ①自由遊びと工作 ②③ふれあい遊び ④パラバルーン＆オーガンジー ⑤がっき遊び ⑥ポッチャ ⑦シアターの世界＆ふれあい遊び ⑧パラバルーン＆オーガンジー ⑨がっき遊び	①6/20 ②7/25 ③8/29 ④9/9 ⑤10/21 ⑥11/25 ⑦1/20 ⑧2/24 ⑨3/24 火曜日・金曜日 10:00～12:00 全9回	定　員:20組 参　加 ①3組 ②4組 ③5組 ④3組 ⑤2組 ⑥1組 ⑦3組	参加者が減少している。	予約不要で、内容もあらかじめ分かるように調整。

		事業名	事業の目的・内容	日　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級	市民自主学級 「たぶんかきっず　ぽれぽれ」	外国につながる未就学児とその家族を対象に、体操や読み聞かせ、料理教室などを通じて学習に必要な日本語や文化を学びながら、地域の親子同士の交流を深める場所を提供する。	①7/13 ②8/24 ③9/21 ④10/19 ⑤11/9 ⑥12/7 ⑦1/18 ⑧2/8 ⑨3/15 日曜日 10:00～12:00 全9回	定　員:10組程度 申　込:10組 参　加 ①　4組 ②　4組 ③　8組(外国人親子5組、日本人親子3組) ④　7組 ⑤　4組 ⑥13組(外国人親子8組、日本人親子5組)	申込10組に到達したが、参加率に波がある。	開催日前に申込者へリマインドメール送付するなど呼びかけて対応中。
	生涯学習交流集会	生涯学習交流集会 「プラザ田島まつり」 実施済	市民の企画委員と協働で事業を実施することで地域における生涯学習及び文化・芸術の振興を図ることを目的とする。 当分館を利用しているサークル・団体による発表・展示、昨年度当館実施のミニ・コンサートを約45分に編集した映像上映、パン工房アンダンテによるパンの販売、押し花や着付け等の体験、本の読み聞かせ、古本市	12/13　土曜日 10:00～17:00 12/14　日曜日 10:00～15:00 自由来館	12/13　234人 12/14　179人 計413人		

		事業名	事業の目的・内容	日　　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
市民学習・市民活動活性化学習事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修「スマホボランティア養成講座②」 実施済	現代的課題学習で開催しているスマホ相談会のスタッフ技術向上を目指す。 ①自分の知識確認 ②インターネットの仕組み ③LINEについて ④地図について ⑤セキュリティ対策	①6/12 ②6/26 ③7/10 ④7/24 ⑤8/7 木曜日 14:00～16:00	「スマホ相談会」ボランティアグループメンバーを対象 参　加 ①10人 ②10人 ③　9人 ④　9人 ⑤　7人		
	学習情報提供・学習相談事業	学習情報提供・ 学習相談事業	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供する。	適宜実施			

		事業名	事業の目的・内容	日　　程	実施状況	現状の課題	課題解決のための方向性
現代的課題対応学習事業	地域コミュニティ・交流学習事業	地域コミュニティ交流・学習事業 「ミニコンサート・寄席・講演会」	毎月１回のイベントを通じて田島地区の地域の活性化と住民の交流の機会をつくる。企画段階からの市民参画と地元のアーティストの起用に配慮した運営をしていく。 ①ミニコンサート 地域の演奏家などによるコンサート ②田島寄席 プロ・社会人落語家による寄席 ③講演会 地域課題を取り上げた講演会	①5/17、6/22、8/16、11/23、1/17 ②9/28、2/22 ③7/26、10/5、3/21 全10回 土曜または日曜	定　員:60人 参　加 5/17　43人 6/22　38人 7/26　11人 8/16昼　33人 8/16夜　72人 9/28　45人 10/5　65人 11/23　64人 1/17　61人	出演者・講師の高齢化	新規出演者・講師について企画委員と検討を進める。
	現代的課題学習	現代的課題学習 「スマホ相談室」	「デジタル弱者」と言われる人々が気軽に相談できる場を設け、スマートフォンの基本を学び、情報不足にならないようにする。毎月開催していることで顔見知りになり、地域の活動への足掛かりになることも目的とする。 スマートフォンの操作などをボランティアスタッフに教わる。	毎月第3木曜日 10:00～12:00 全12回	定　員:20人程度 （時間内出入り自由） 参　加 4/17　20人 5/15　12人 6/19　16人 7/17　11人 8/21　11人 9/18　9人 10/16　11人 11/20　18人		

【令和７年度教育文化会館平和・人権・男女平等推進学習】

～円滑なコミュニケーションと心豊かな暮らし方～

「つながり」と「自分らしさ」を育む 4つのステップ

参加無料

人とのつながりを大切に、毎日をもっと心地よく、豊かに過ごしませんか？
自分を知り、伝え方や感情の整え方を楽しく学びます。

日程 3月７日、14日、21日 28日 土曜日 （全4回講座）

時間 10時～12時

会場 教育文化会館

対象 関心のある方 20人

持物 筆記用具

申込 2月15日（日）10時から教育文化会館へ電話（044-233-6361）にて【先着順】＊申込の際の氏名、住所、電話番号などは個人情報保護法に基づき、事業執行の目的に限り使用します。

回	日程	内容と講師
1	3月７日(土)	◆オリエンテーション/エゴグラムを使って自分を再確認！ 【講師】合同会社人材ドック代表/一般社団法人キャリアコンサルティング振興協会代表理事 須田 万里子氏
2	3月14日(土)	◆自分も相手も尊重した上手な伝え方について 【講師】合同会社人材ドック代表/一般社団法人キャリアコンサルティング振興協会代表理事 須田 万里子氏
3	3月21日(土)	◆怒りやイライラの感情との上手な付き合い方 【講師】日本アンガーマネジメント協会認定/アンガーマネージメントコンサルタント/国家資格キャリアコンサルタント／人材育成コンサルタント 小磯 幸子氏
4	3月28日(土)	◆つながりを育て心豊かに暮らすために 【講師】生涯学習コーディネーター 三星 とく子氏

*エゴグラム：自分の行動パターンを客観視できる性格診断テストです

主催：川崎市教育委員会

実施期間：川崎区役所生涯学習支援課（教育文化会館）

教育文化会館案内図

川崎市教育文化会館
〒210-0011
川崎市川崎区富士見 2-1-3
TEL044-233-6361 Fax044-244-2347
メール 88kyobun@city.kawasaki.jp
川崎駅から徒歩約 15 分(約 1 km)
川崎駅のりば（東口空島）からバス
【停車する系統】
川崎市バス：
川 04,05,07,10,13,15,17,73
川崎鶴見臨港バス：川 02,03,12
カルッツかわさき・富士見公園下車

令和７年度教育文化会館　家庭・地域教育学級３

親子で絵本を楽しもう

～０歳からの絵本選び～

どんな絵本を選んだらいいの？
どんな風に読んだらいいの？

そんな疑問を同年代のお子さんをもつ仲間と解消しませんか？

お子さんとのコミュニケーションに役立つ手遊びなどを交えながら親子で楽しく学びます

［日時］　令和８年３月19日（木）　10時00分～12時00分

［会場］　教育文化会館　４階　第４学習室

［対象］　区内在住の生後４か月～1歳代のお子さんとその保護者　１０組

［費用］　無料

［保育］　同室保育有り（参加対象のお子さんのみ）

［講師］　読み聞かせボランテイアグループ『 コロコロたまご 』
代表　吉岡　久美さん

［申込］　２月１９日（木）午前10時からホームページで（先着順）

［問合せ：申込先］　教育文化会館「親子で絵本を楽しもう」担当
TEL：044-233-6361

主　　催：川崎市教育委員会
実施機関：教育文化会館（川崎区役所　生涯学習支援課）

ホームページ

講師紹介：読み聞かせボランテイアグループ

『　コロコロたまご　』

代表　吉岡　久美　さん

長年にわたり川崎市立幼稚園にて幼稚園教諭として3歳から5歳児のクラスを担任。

2010年より川崎市立図書館に勤務。

川崎市立図書館にて児童サービスとおはなし会を担当。

2018年4月、読み聞かせボランティアグループ「コロコロたまご」を立ち上げ、赤ちゃんと楽しむおはなし会を中心に高津図書館などで活動中。

☆**教育文化会館への案内**☆

〒210-0011　川崎市川崎区富士見２－１－３

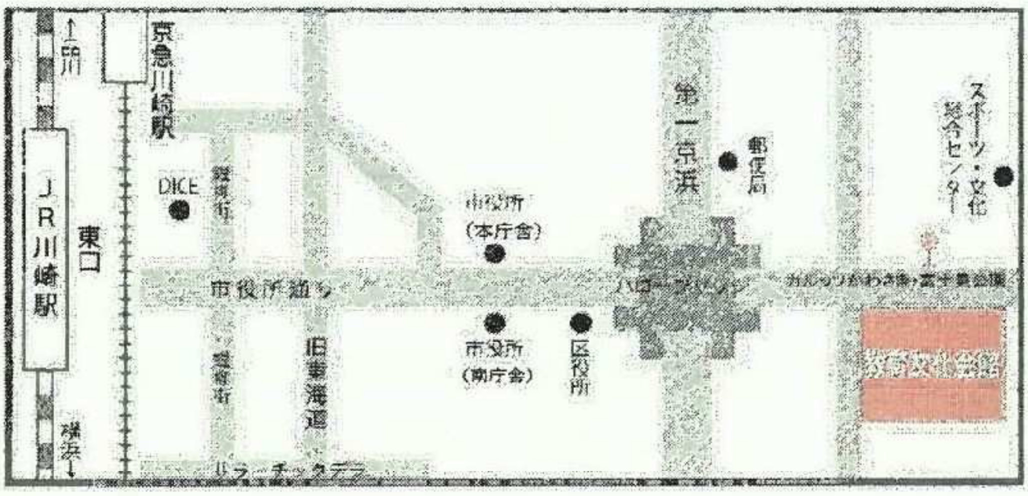
TEL：０４４－２３３－６３６１　　FAX：０４４－２４４－２３４７

徒歩：ＪＲ川崎駅東口から市役所通り徒歩15分

　　　京急川崎駅から市役所通り徒歩13分

バス：ＪＲ川崎駅東口、12番・14番・15番・16番乗り場から乗車、「教育文化会館前」下車

ただし特急や急行は止まりませんのでご注意ください。



令和７年度　教育文化会館　地域学習・文化団体連携推進事業　（裏もご覧ください）

第45回教文まつり

今年の テーマは

『学ぶこと。それが未来への第一歩』

教育文化会館で活動しているサークルが、日々の活動成果を発表します

《一日体験講座》 お抹茶体験講座

【実施サークル　表千家清江会】

お茶席の拝見（お点前を見学すること）を学び、お茶とお菓子をいただきます。

日時：2月18日（水）13時～15時

会場：教育文化会館　５階　茶華道教室

費用：無料　　持ち物：白の靴下

定員：５人　　申　込：当日先着順

●教育文化会館　案内図●

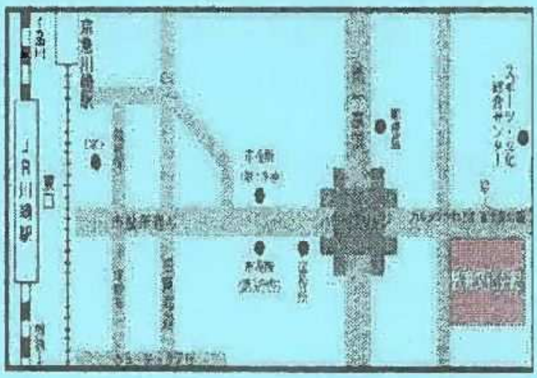
〒210-0011 川崎市川崎区富士見２－１－３

TEL：044－233－6361

FAX：044－244－2347

・ＪＲ川崎駅または京急川崎駅から徒歩１５分

・バスを利用の場合は川崎駅東口１１番・１２番・１３番・１４番・15番乗り場から乗車、「カルッツかわさき・富士見公園」下車。ただし特急や急行は止まりませんのでご注意ください。



《問合せ先》教育文化会館　社会教育振興係（電話：０４４－２３３－６３６１（代））

令和７年度　教育文化会館　地域学習・文化団体連携推進事業　（裏もご覧ください）

第 45 回教文まつり

今年のテーマは

『学ぶこと。それが未来への第一歩』

教育文化会館で活動しているサークルが、日々の活動成果を発表します。
展示発表では俳句・写真の作品が並びますので、ぜひご覧ください。

《展示発表》　教育文化会館　１階イベントホール前ガラスケース

期間：２月５日（木）１４時３０分～２月２６日（木）１０時

※期間中に展示の入れ替えを行います。なお、２月１６日(月)は休館日となります。
２月　５日（木）１４時３０分～２月１９日（木）１０時【フォトクラブ川崎】
２月１９日（木）１４時３０分～２月２６日（木）１０時【群落俳句会】
＊日時等急遽変更になる場合もございます。ご了承下さい。

★参加サークル紹介

フォトクラブ川崎	活動日／月２回　火曜　13:00～16:30	会員募集中
活動内容／フォトライフ充実人生を会のモットーとし、第２火曜日は屋外撮影会・第４火曜日は室内勉強会として皆で写真を楽しんでいます。		

群落俳句会	活動日／月１回　月曜　13:00～16:30	会員募集中
活動内容／俳句を通して、日本の豊かな四季に学び 17 文字で詠いあげるをモットーに、誰もが楽しめ俳句を聞き、初心者に初歩から丁寧に指導いたします。		

《問合せ先》教育文化会館　社会教育振興係（電話：０４４－２３３－６３６１（代））
主催：教文サークル連絡会／川崎市教育委員会
実施機関：教文サークル連絡会／教育文化会館（川崎区役所生涯学習支援課）

令和7年度教育文化会館市民自主企画事業

かわさき春の文化祭

作品 再募集

「第4回かわさき春の文化祭」を開催致します！
これまでにお申込みしてくださった皆様ありがとうございました。
このイベントをさらに盛り上げるために、再募集をします！
一緒に楽しい文化祭を作りましょう！！

イベント開催日時

3/21（土）3/22（日）

10:00～15:00
会場：川崎市教育文化会館 1F
イベントホール
ギャラリー

内容

おおむね中学生～25歳の人（川崎市在住・在学・在勤・出身）の
展示作品…展示出来れば形式は何でもOK
動画作品…パフォーマンス（ダンス・演奏等）やアニメーション
などの作品を10分程度にしたものを募集します

教育文化会館で展示・上映予定
参加・入場料無料！
他にもワークショップを多数開催予定！お楽しみに～！

申込方法

ホームページをご確認の上、必要事項を入力して
教育文化会館にお申し込みください（開催チラシに名前またはペンネームを
載せる場合は2/8（日）まで、開催チラシに載らなくても良い場合は
3/8（日）までにお申し込みください）。
※お申し込みの際にお伺いした内容は「個人情報の保護に関する法律など」
に基づき適切に取り扱います。

2025年3月8日から18日（16日を除く）の期間に作品を川崎市教育
文化会館まで持参してください（受付時間は9時から17時まで）。

申込フォーム

カワハル企画部
インスタ
@KAWAHARU_KIKAKUBU

お申込み／お問い合わせ
川崎市教育文化会館
住所：川崎市川崎区富士見2丁目1－3
電話：044-233-6361
FAX:044-244-2347

主催 川崎市教育委員会
実施機関 教育文化会館
（川崎区役所生涯学習支援課）
企画運営 カワハル企画部

第4回かわさき春の文化祭申込用紙

★は記入必須項目

★氏名

※ペンネームで作品展示をしたい方はペンネームを書いてください。

ペンネーム

※団体で応募する場合は団体名を書いてください。

団体名

★住所 〒

★電話番号

－　－

★メールアドレス

※@city. kawasaki. jpからメールが受信できるようにしてください。

★学年・年齢

※川崎市外に住んでいる場合は下の欄に学校名や会社名も記載してください。

★作品の形式

★応募個数

個

★作品の大きさ

その他(なにかあれば)

令和7年度教育文化会館市民自主企画事業

材料なくても
大丈夫！
※パーツ持参OK

簡単に
出来る！

初心者向け！
ネイルチップ講座

初心者向けにネイルチップの作り方講座を実施します。
制作したネイルチップは3月21日（土）～3月22日（日）のかわさき春の文化祭に出展して、来場者のみなさんに見ていただきましょう！

対象	川崎市在住・在学・在勤の 10～20代くらいの方
開催日時	2026年 **3月8日（日）** **10:00-12:00**
費用	500円　※当日お持ちください
会場	川崎市教育文化会館 4階第1学習室
申込	申込フォームまたは電話 （044－233－6361）
講師	佐藤明日香さん

申込フォーム

※詳細は裏面へ

かわさき春の文化祭って？
若者の作品を展示・上映する文化祭！
他にも楽しい企画を準備してます！

去年の様子

2026年も
3/21（土）～3/22（日）
10:00～15:00 開催予定！

@KAWAHARU_KIKAKUBU
インスタはこちら

主催：川崎市教育委員会
実施機関：川崎市教育文化会館（川崎区役所生涯学習支援課）　企画運営：カワハル企画部

申込詳細

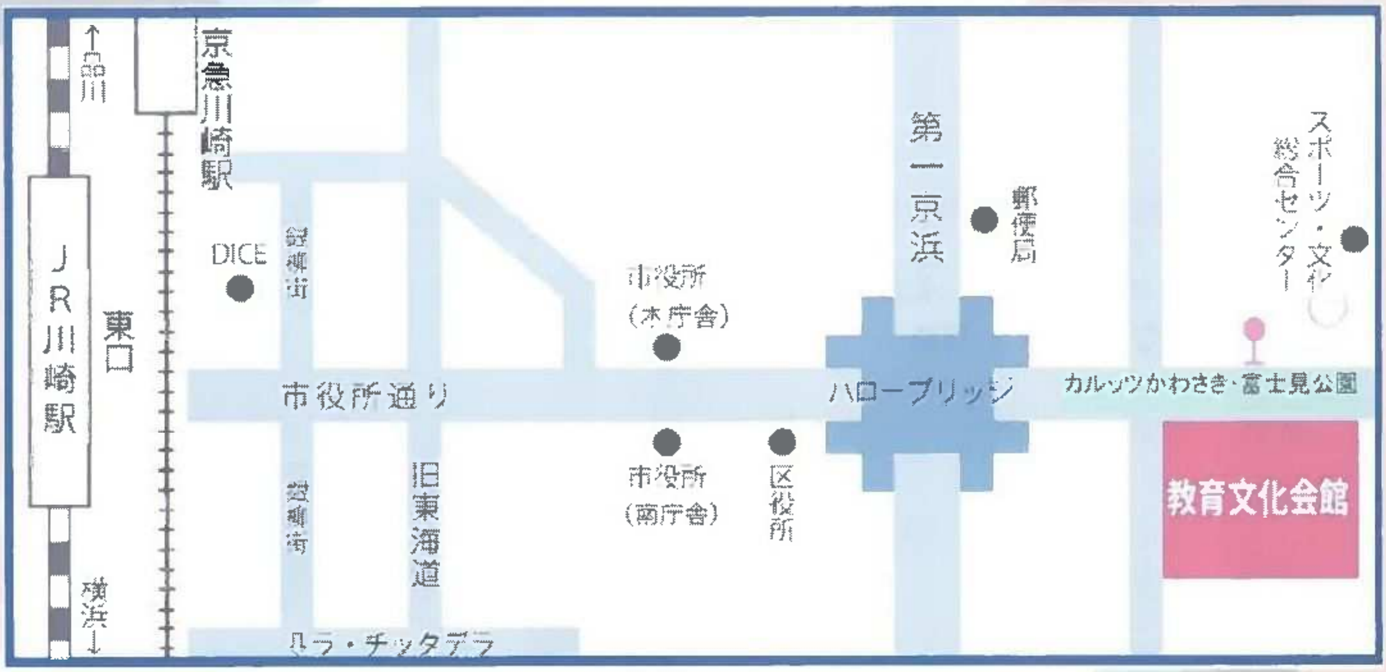
■講座内容
初心者向けネイルチップの作り方講座
ネイルチップに付けたいパーツがあれば持ち込み可能です。
講師がパーツを用意しますので、なくても大丈夫です。
制作したネイルチップは、3月21日、3月22日のかわさき春の文化祭に展示します。
お渡しは3月22日の15:00以降となります。

■定員
10名（先着順）

■申込方法
川崎市教育文化会館へお電話、または申込フォームからお申込いただけます。
その他お問い合わせも教育文化会館までお願いします。

申込フォーム

教育文化会館案内図



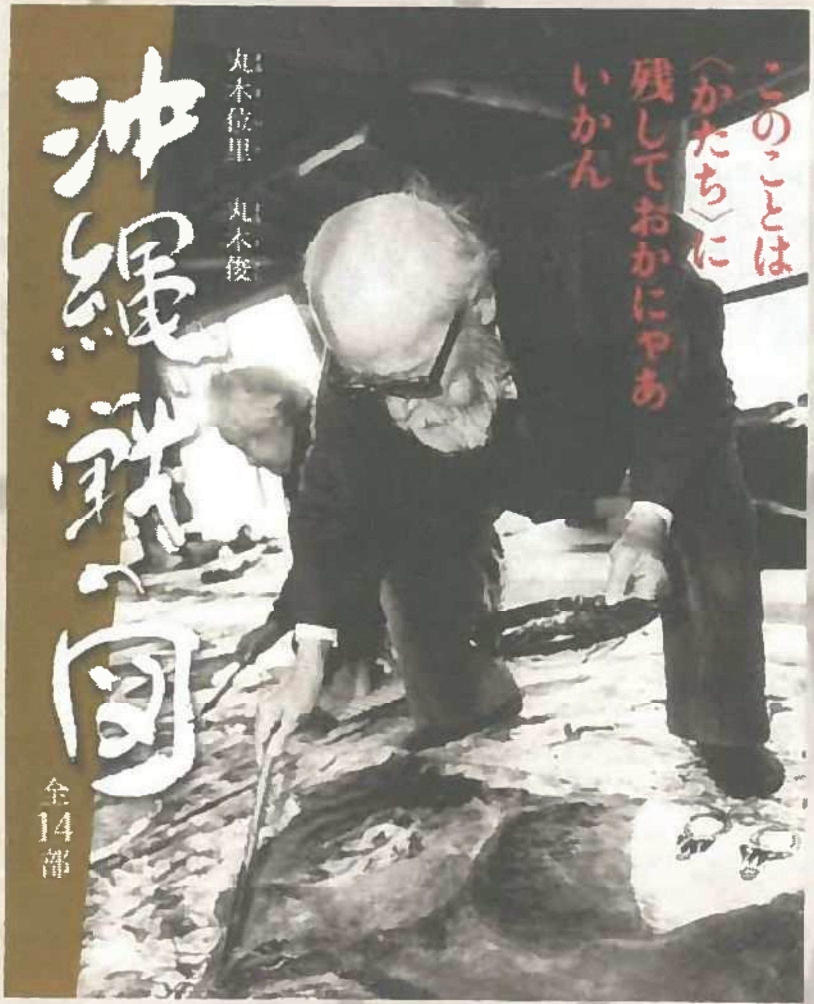
所在地　川崎市川崎区富士見2-1-3
TEL　044-233-6361
アクセス　川崎駅から徒歩15分（約1km）
川崎駅東口からバス　カルッツかわさき・富士見公園下車
【停車する系統】川崎市バス 川04,05.07.10.13,15,17,73

令和７年度教育文化会館　平和・人権・男女平等学習

命(ぬち)どぅ宝～平和のためにできること～

第１回「沖縄戦の図 全14部」上映会

令和８年２月１日(日)14時～15時40分



川崎市教育文化会館 4階 第1学習室

HP

申込受付

令和８年１月１５日（木）午後１時～

電話 044-233-6361 または HP にて受付（先着順）

対象・定員　　関心のある方　40人（無料）

申込フォーム

第２回（２月２０日）は脚本家吉田恵里香さんの講演会です。１回のみの参加も可能です。

※お申し込みの際にお伺いする氏名・連絡先などは、個人情報の保護に関する法令に基づき、適切に取り扱います

美しければ美しいほど、やさしければやさしいほど、沖縄の惨劇は胸をえぐる

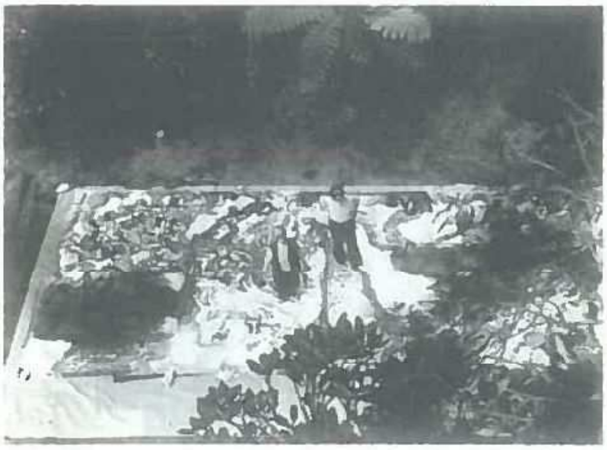
――― 丸木 俊

広島・長崎の核爆発の凄絶さを《原爆の図》15部に描きつづけた丸木位里・丸木俊が、晩年に取組んだのが地上戦を体験した沖縄戦だった。

「沖縄はどう考えても今度の戦争で一番大変なことがおこっとる。原爆をかき、南京大虐殺をかき、アウシュビッツをかいたが、沖縄を描くことが一番戦争を描いたことになる」（位里）

「戦争というものを、簡単に考えてはいけないのです。一番大事なことがかくされて来た、このことを掘り深く掘り下げて考えなければなりません」（俊）

このドキュメンタリーは、全14部をすべて紹介する初めての試みである。地上戦を生き延びた沖縄の人びとの切実な「命どぅ宝（命こそ宝）」に共感共苦した、丸木夫妻の「人間といのち」への深い鎮魂と洞察の軌跡をたどる物語である。



写真：石川文洋

【沖縄戦の図 全14部】

1982～87年、丸木夫妻は沖縄に通い続け、地上戦の「現場」に立ちながら沖縄戦を連作14部に描いた。ふたりは、沖縄島や近隣諸島をめぐり、体験者の話に全身全霊を傾け、沖縄に関連する160冊以上の本を読み、研究者を訪ねた。戦後78年、いまなお癒えることのない戦争の心の傷から絞り出すように語られた証言に〈かたち〉を与えていった。

全14部は、宜野湾市の佐喜眞美術館にすべて収蔵されている。

写真：本橋成一

丸木 位里（まるき いり）（広島県生まれ 1901-1995）　**丸木 俊**（まるき とし）（北海道生まれ 1912-2000）

広島・長崎に投下された原爆による人類未曾有の惨状を共同制作《原爆の図》15部（1950-82）に結実させ、世界に衝撃を与えた。《南京大虐殺の図》《アウシュビッツの図》《水俣の図》等を手掛け、6年をかけて晩年の集大成《沖縄戦の図》全14部を制作。世界平和文化賞（1953年）、ノーベル平和賞ノミネート（1995年）、その他国内外で受賞多数。

沖縄の人びとの願いと
丸木位里・丸木俊の深い思想が出会って
《沖縄戦の図》全14部が生まれました。

佐喜眞美術館　館長　**佐喜眞道夫**

監督・撮影：河邑 厚徳

音楽監督：坂上 政幸　編集：蘭尾 明子　作曲：川田 俊介　助監督：佐喜眞敦子　製作：佐喜眞道夫　資料リサーチ：上間 かな恵
CG制作：中村 則雄　配給：海燕社　　2023年／58分／16：9／日本／ドキュメンタリー

© 2023 佐喜眞美術館、ルミエール・プラス

多くの方に見ていただきたいドキュメンタリー作品です。知ることが平和への一歩となりますように

主催　川崎市教育委員会（実施機関：川崎市教育文化会館）

令和７年度教育文化会館　平和・人権・男女平等学習

命（ぬち）どぅ宝～平和のためにできること～

第２回 「虎に翼」脚本家 吉田恵里香さん講演会

「はて？」のその先へ。より生きやすい平和な社会実現をみんなで語ろう！

令和８年２月20日(金)14時～15時30分

川崎市教育文化会館 ４階 第１学習室

主催　川崎市教育委員会（実施機関：川崎市教育文化会館）

NHK連続テレビ小説『虎に翼』、アニメ『前橋ウィッチーズ』など、人気作品を手掛ける吉田恵里香さんが
脚本家の目線から「平和・人権」について語ります
吉田さんへの質問がありましたら、お寄せください

吉田恵里香さんプロフィール

脚本家・小説家。1987年生まれ。神奈川県出身。
主な脚本執筆作に2024年度前期連続テレビ小説『虎に翼』、映画『ヒロイン失格』、ドラマ『30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい』『君の花になる』などテレビドラマから映画アニメまで数々の作品の脚本を手がける。ドラマ『恋せぬふたり』で第40回向田邦子賞・第77回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。アニメ『ぼっち・ざ・ろっく！』で第9回ANIME TRENDING AWARDS最優秀脚色賞を受賞。執筆した小説に『恋せぬふたり』『にじゅうよんのひとみ』などがある。

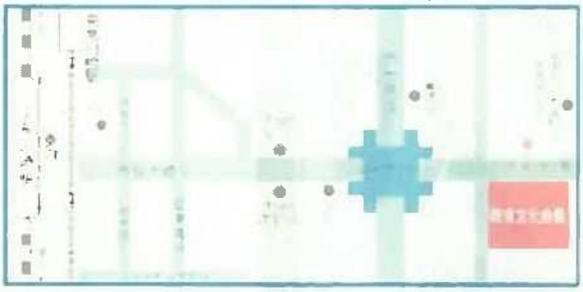
申込受付

令和8年1月15日（木）午後1時～
電話044-233-6361またはHPにて受付（先着順）
対象・定員　関心のある方　40人（無料）

HP　申込フォーム

第1回（2月1日）は『沖縄戦の図　全14部』上映会です。1回のみの参加も可能です。

《会場　川崎市教育文化会館へのアクセス》



◎JR川崎駅・京急川崎駅から徒歩15分
◎JR川崎駅東口よりバス
11番・12番・13番・14番・15番乗り場から乗車4つ目（特急・急行は不可）「カルッツかわさき・富士見公園前」下車
※川04／川05／川07／川10／川13系統のバスは「カルッツかわさき・富士見公園前」に停車します。
詳細は川崎市市バスナビでご確認ください

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇お問い合わせ・お申し込み◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

教育文化会館　TEL）044-233-6361　FAX）044-244-2347
川崎市川崎区富士見2－1－3

※お申し込みの際にお伺いする氏名・連絡先などは、個人情報の保護に関する法令に基づき、適切に取り扱います

【令和７年度 教育文化会館高齢者セミナー②】

◆川崎区発◆ 男性のための
筋力アップ講座・プラス

その身体、まだ進化できる！

人生１００年時代をもっと生き生きと活動的に過ごすために、健康的な身体づくりは重要です。
冬の寒さで縮こまった身体のメンテナンスをしましょう！！

無理せず楽しく

- ●運動不足の方！
- ●身体づくりに興味のある方！
- ●運動習慣を身につけたい方！

大歓迎！

日程 2月12日 木曜日　**時間** 13時～15時

会場 川崎市教育文化会館

対象 川崎区在住で概ね65歳以上の方　40人

持物 タオル・ウエットティッシュ・飲み物・動きやすい服装

【内容】
- ●ストレッチとやさしい筋トレ
- ●音楽に合わせた筋力アップ運動　等

講師

Ventus（ヴェントス） Bell（ベル） 企画 代表 中川　文恵

資格：カーディオキックボクシング認定トレーナー
介護福祉士、介護予防指導士、健康寿命アドバイザー

申込方法 1月29日（木）10時から教育文化会館へ電話にて

電話(044-233-6361)【先着順】

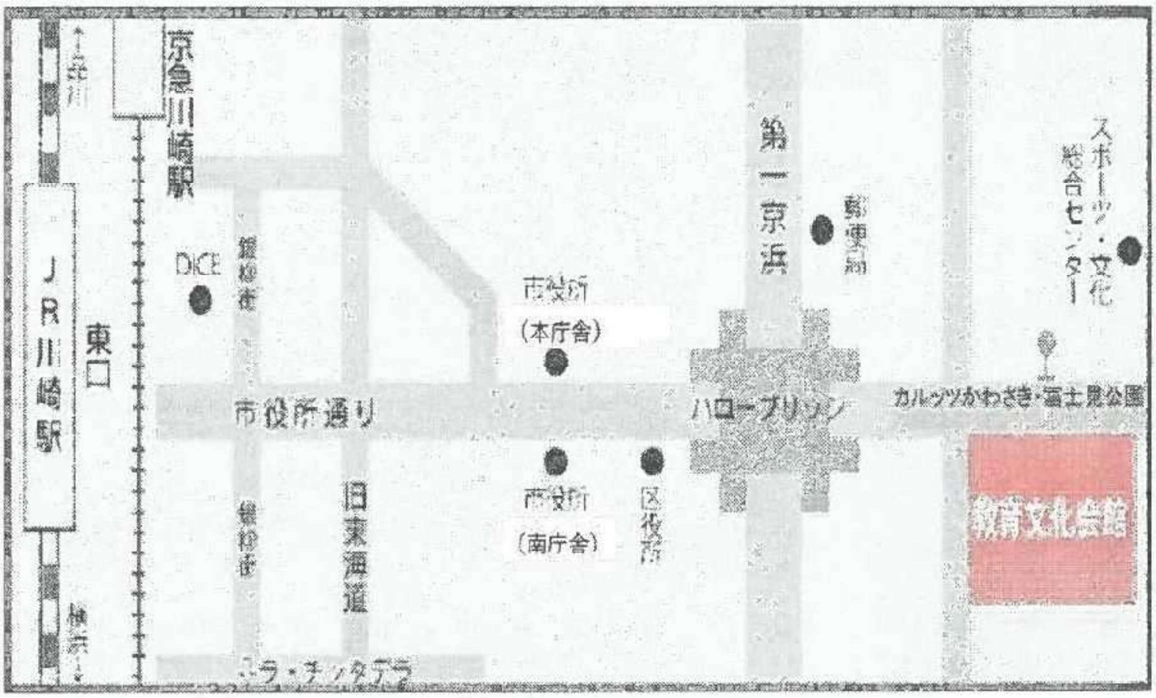
＊申込の際の氏名、住所、電話番号などは個人情報保護法に基づき、事業執行の目的に限り使用します。

主催：川崎市教育委員会　　実施機関：川崎区役所生涯学習支援課（教育文化会館）

●教育文化会館　案内図●

〒210-0011 川崎市川崎区富士見２－１－３
ＴＥＬ：０４４－２３３－６３６１
ＦＡＸ：０４４－２４４－２３４７

・ＪＲ川崎駅または京急川崎駅から徒歩１５分
・バスを利用の場合は川崎駅東口１１番・１２番・１３番・１４番・15 番乗り場から乗車、「カルッツかわさき・富士見公園」下車。
ただし特急や急行は止まりませんのでご注意ください。



令和７年度　教育文化会館　現代的課題学習事業

無料

参加賞もあるよ！

親子でかわさき妖怪探検ゲーム パート３

好評につき

教育文化会館に2日間だけ妖怪が現れます！

好評の探検ゲームを更にバージョンアップ！親子でスマートフォンを片手に館内をまわって妖怪のヒントを集めます。探検後、集めたヒントを使って妖怪を突きとめます。参加者全員で集めた「妖怪カード」でゲームを楽しみましょう♪

＊「探検ゲーム」では2次元コードを使用します。

開催日時

2/28（土）13時～15時

3/1（日）10時～12時

＊両日とも同じ内容になります。

- ●対　象　：　小学生とその保護者　各日１２組
- ●会　場　：　教育文化会館
- ●持ち物　：　スマートフォン（保護者のみ）、筆記用具
- ●参加費　：　無料

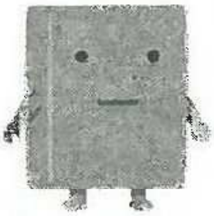
申　込　1月25日（日）10時から教育文化会館ホームページ内の専用フォームにて受付【先着順】

教育文化会館ホームページはこちらから →

- ●主　催　：　川崎市教育委員会
- ●実施機関：　教育文化会館（川崎区役所生涯学習支援課）
- ●協　力　：　川崎ハッピー地育ネットワーク

これまで参加された皆様の声・・・

参加して満足した、また参加したい、役に立つと、とても高い評価をいただいています。

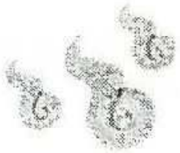


- 子どもが楽しめて親子で探検できるのが良かった。
- 知らない妖怪も知れて良かった！探検もゲームも楽しかった。
- 親子で楽しめる内容でした！
- 大変楽しい企画で子どもも大人も夢中で過ごしました。
  是非また参加したいです。
- 2次元コードを探しまわって見つけた時とっても嬉しかった。
  探検も楽しかった！

川崎ハッピー地育ネットワークとは・・・

当団体「川崎ハッピー地育ネットワーク」は、川崎市教育委員会で実施している市民自主企画事業をきっかけとして生まれました。普段は仕事・家事などで忙しくしているご家族の皆さんに、地元川崎市を楽しんでいただく活動をしています。「探検ゲーム」シリーズは、川崎区では４回目になり、今年で８回目の実施になります。 是非親子で楽しんで下さい！！

＊申込の際の氏名、住所、電話番号などは個人情報保護法に基づき、事業執行の目的に限り使用します。



◇問合わせ先◇

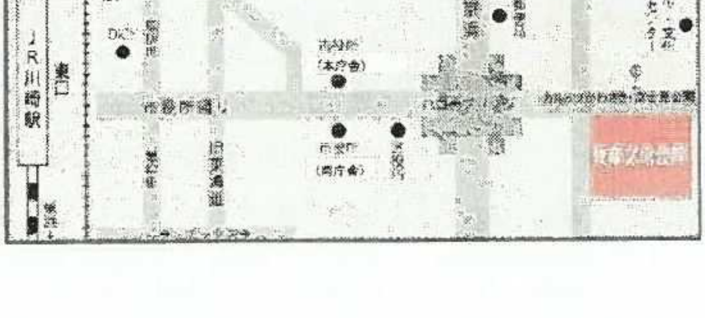
教育文化会館

住所　〒212-0011
　　　川崎市川崎区富士見2-1-3
電話　044-233-6361
ファックス　044-244-2347

川崎市教育文化会館へのアクセス

★ＪＲ川崎駅または京急川崎駅から徒歩15分
★バスを利用の場合は川崎駅東口12番・14番・15番
　・16番乗り場から乗車
「カルッツかわさき・富士見公園」下車。ただし特急や急行は止まりませんのでご注意ください。

詳細は　「川崎市　市バスナビ」でご確認ください

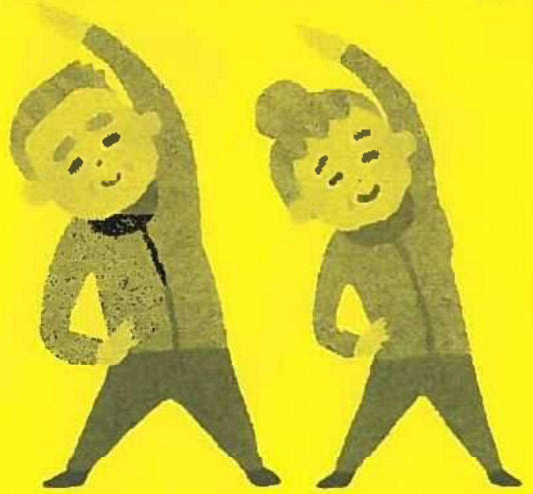


令和7年度　プラザ田島　高齢者セミナー

元気！健康カフェ　3月

今回は【元気になる体操】
最近、体を動かしていますか？
少し動くだけで息切れなんて・・・

家でもできる簡単な運動を
講師の方に教えてもらいましょう。
毎日少しずつでも、積み重なれば
体も元気になります。



さあ、人生 100 年時代！
頑張っていきましょう

3月6日(金)　午後2時から午後3時

場所：プラザ田島　学習室
定員：20名（当日先着順）
費用：無料

連絡先　プラザ田島（川崎市教育文化会館田島分館）
電　話　044-333-9120 / FAX 044-333-9770
主　催　川崎市教育委員会

Colors, Future!
川崎市

【元気！健康カフェについて】

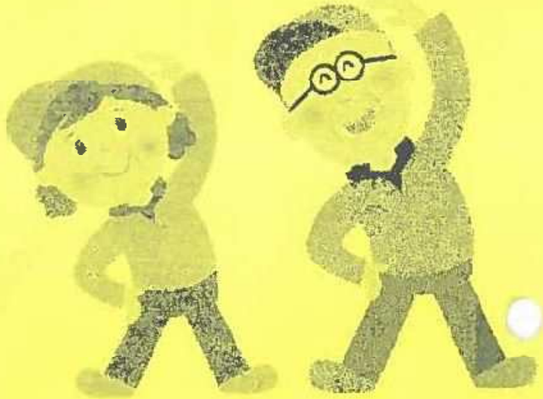
プラザ田島では、奇数月第一金曜日の午後、健康にまつわることを『元気！健康カフェ』として開催しています。【カフェ】と名前がついていますが、飲み物は出ませんので、ご了承ください
何かイベントについてリクエストがあれば、いつでもご相談ください

「元気！健康カフェ」は、健康をテーマにした講座や体操、ゲームなどを通して楽しみながら、地域のみなさんがつながりあうことを目的とした講座です

【昨年度、参加された方々の感想です】

- 体の動かし方が良く分かった
- 体を動かす意識が大事ということがわかった
- 先生のお話しがわかりやすかった
- 家でも家事の合間に体を動かしてみます
- とても楽しかった

・・・などなど

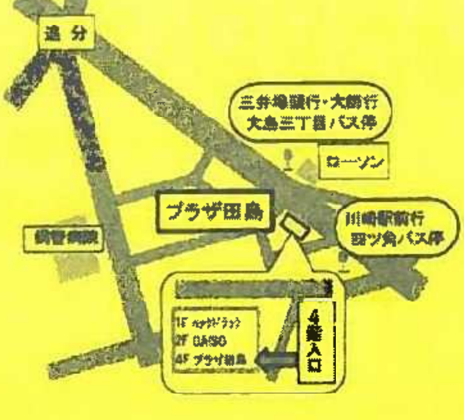


【プラザ田島公共交通機関のご案内】

川崎駅東口バスターミナルから臨港バス
　７番乗り場　大師行（川２３系統）か
　８番乗り場　三井埠頭行（川２２系統）で
　大島三丁目下車

大師方面から
　臨港バス川崎駅前行（川２３系統）で
　四ツ角下車

駐車場・駐輪場はありません



令和7年度　プラザ田島　地域コミュニティ交流・学習事業

田島寄席

2月22日(日)

午後2時から
午後3時30分まで
(開場 午後1時30分)

「桂歌助」師匠
独演会

お弟子さんによる
前座もあります
【桂れん児】

プロの落語をぜひ、プラザ田島でご覧ください

場所	プラザ田島　学習室	費用	無料
定員	60名(当日先着順)		

主催／　川崎市教育委員会

問い合わせ先　プラザ田島(川崎市教育文化会館田島分館)
TEL／044－333－9120　FAX／044－333－9770

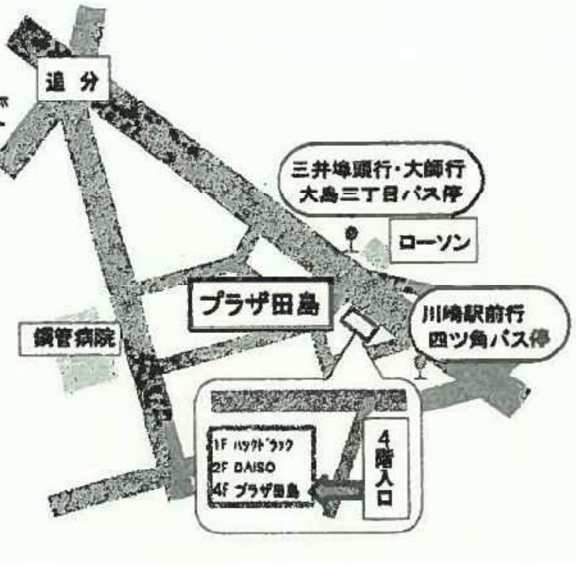
初代　桂歌助プロフィール

桂歌助　ホームページ（歌助かわら版）より

本名	関口昇（せきぐちのぼる）	
出身	新潟県十日町市	
生年月日	昭和37年9月19日生	
血液型	O型	
最終学歴	昭和62年　3月	東京理科大学理学部数学科卒業
芸歴	昭和60年12月	師匠歌丸に入門、「歌児」となる
	昭和61年　3月31日	横浜三吉演芸場で初高座
	昭和61年　5月	前座になる
	平成2年　6月	二つ目に昇進、「歌助」に改名
	平成11年　5月	真打に昇進
趣味	草野球、へぼ碁、旧街道歩き、東八拳、合気道	
ホームページ	http://utasuke. com/	
特技	寄席の踊りを踊ります。カッポレ、奴さん、ずぼら等	
出囃子	十日町小唄	
家紋	丸に三つ柏	
著書	平成30年7月『師匠　歌丸　背中を追い続けた三十二年』（株式会社イースト・プレス　発売）	

【プラザ田島公共交通機関のご案内】

川崎駅東口バスターミナルから臨港バス
７番乗り場　大師行（川23系統）か
８番乗り場　三井埠頭行（川22系統）で
大島三丁目下車

大師方面から
臨港バス川崎駅前行（川23系統）で
四ツ角下車

駐車場・駐輪場はありません